



県立春日部高等学校の活性化・特色化方針

(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)1,130 (女)0	計1,130	
ホームページ	https://kasukabe1899.spec.ed.jp/						
アクセス	東武アーバンパークライン(野田線)八木崎駅 徒歩1分 急行は止まりません						
教育課程等の特徴	国公立大学進学に対応しつつ部活動との両立も図るため、65分授業、隔週土曜日授業を実施しています。1,2年生は国数英を充実させつつ5教科をまんべんなく学び、3年生から文系・理系それぞれの選択科目をおき、入試対策演習も含めた教育課程で学びます。						
活躍が顕著な部活動	多くの部活動が関東大会、インターハイを目標とし、出場を果たしています。また多くの文化部が全国高校総合文化祭など全国大会に出場しています。平成28年度は陸上インターハイ、水泳は国体に出場しました。また、囲碁は全国高校囲碁選手権において団体優勝しました。この他、全国総合文化祭では写真部が優秀賞受賞、将棋部は個人戦で5位に入賞し、書道も出場しました。また、卓球、弓道、文学部は関東大会に出場、SSH全国生徒研究発表会ポスター発表賞受賞、物理チャレンジ2次大会出場などがあります。						
特色ある学校行事	6月上旬に、文化祭(春高祭)を実施します。音楽ホールでは、吹奏楽部、音楽部、演劇部公演、体育館では応援指導部による「臍脂の集い」や書道パフォーマンスが人気です。仮設ステージでもさまざまなパフォーマンスが行われます。10月には大運動会、11月には10,000m走大会があります。						
家庭・地域との連携	メーリングサービスに加入した保護者には、登録したカテゴリに従ってメールが配信されます。文化祭、学校説明会、10,000メートル走大会では保護者にも協力いただいています。大学見学会、進路講演会などPTA主催の進路行事もあります。また、地域の防災訓練に会場を提供したり、植栽事業にも協力しています。						
進路	状況	4年制大学	209名	進学準備	191名	合計	400名
	傾向	全員が4年制大学進学希望です。現役進学率は52.3%でした。					

本校の特色	校訓「質実剛健」、教育方針「文武両道」を実践し、広く社会で活躍できるリーダーを育てる進学校です。
	勉学を充実してこそその部活動、という方針に基づき、授業に真剣に臨むよう指導します。また、全学年とも日常的に早朝講習、放課後講習を実施し、夏季休業中には3年生は多数の講座を開講します。また、1,2年生は夏季休業第1週には、全員が希望する講習を受講できるよう図り、部活動との両立を図っています。
 	<p style="text-align: center;">在校生からのメッセージ</p> <p>春高に入ったなら、勉強・部活動・行事に全力で取り組まなくては勿体ないと思います。自分は今まですべてに全力を注ぎ、とても中身の濃い高校生活を送っています。それができるのは、ともに頑張る仲間たちや先生方の支えがあるからです。</p>

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>	勉学と特別活動を両立し、使命感をはぐくみ自己実現を果たす生徒
<入学者選抜のポイント>	<p>学力検査に重きをおいて選抜します。</p> <p>受検生の学力をより適正に評価するため、数学及び英語では学校選択問題を実施します。</p> <p>学習の記録の得点は 1:2:4 として扱います。</p> <p>第3次選抜は入学許可候補者の1%を選抜しますが、一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点により選抜します。</p>



県立春日部高等学校 ~生徒の成長物語~

卒業

日本の各界、世界の各界で活躍するリーダー

春高スピリットを体現する

- 社会の発展に尽くす使命感をもつ
 - ・社会貢献の方法を考えながら世界の動向を観る
 - ・今、学ぶ意義を理解する
- 第一志望を貫く覚悟をもつ
 - ・これまでに培った、粘り強くやり遂げる力を発揮する
 - ・夏季休業中の学習時間500時間を達成する
- 部活動、学校行事をやり遂げる
 - ・リーダーとして行動し、達成する

SSH

- 知の構造化、そして共有化
- 屋久島フィールドワーク
- 特別講演会
- 研究施設訪問
- 研究発表
 - ・プレゼンテーション
 - ・ポスター発表

春高スピリットを実践する

- 自己の将来像、学びたい分野を明確化する
 - ・世界の動向を観て、いかにして自分を役立てるかを考える
 - ・日本、世界のリーダーが未来をどう描こうとしているかに関心を持つ
- 2年生の後半から受験にむけて本格的にスタート
 - ・具体的な目標に向けて計画的に勉強する
 - ・部活動、学校行事に参画する
 - ・課題を明確化し、解決策を考える力をつける
 - ・仲間と協力して目標を達成する体験を積む

国際交流

- 兄弟校メルボルン・ハイスクールとの交流

学校行事

- 5月 バレーボール大会
- 6月 春高祭
- 7月 水泳・卓球大会
- 10月 大運動会
- 11月 10,000m走大会
- 修学旅行
- 12月 校内体育大会

部活動

- 運動部17部
- 文化部21部
- 全国大会・関東大会への出場
- 勉学との両立
 - ・19:00~19:30終了
 - ・1,2年生は、夏季休業第1週は講習を優先する

春高スピリットを体得する

- 中学校の勉強との違いに気づく
 - ・インプットばかりでなくアウトプットすること
 - 例 質問する 教え合う 自力で解く
 - ・クリティカルシンキング(鵜呑みにしない)
 - 例 別の解を考える 別の角度から考える
- 学習習慣を定着させる
 - ・平日2時間、休日4時間家庭学習
 - ・早朝学習、昼休み学習、電車内学習
 - ・部活動、学校行事に参加する
 - ・協調性、忍耐力を身に付ける

放課後・長期休業講習

- 発展的学習と成績不振者へのケアの両面
- 夏休み3年生の講習は64講座

- 3年後の目標
- 東大合格 10名以上
- 難関国公立大 50名以上
- 国立大学 160名以上
- 早慶合格 延100名以上

- 受験団体戦体制
- 志望校別チーム結成
- 志望校別問題演習
- 数学では先取り学習

- 志を育む進路行事
- 模擬講義
 - ・大学教授を招いて講義を聴く
- 進路講演会
- 進路実現にむけた心構え
- 進路トーク
- 各界OBの体験談

- 授業で勝負
- 65分授業
- 一日5コマ
- 隔週土曜日
- 公開授業
- 5教科をしっかり学ぶ教育課程
- 文系、理系のクラス分けは3年生から